

令和元年度貝毒原因プランクトン出現状況 (No.15)

通報番号 (MG) - (31) - (23)

通報月日 令和元年7月8日

機関名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	採水層 (m)	水深B (m)	透明度 (m)	水温(°C)			塩分			貝毒原因プランクトン出現数 (細胞/L)					備考		
											<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属		<i>Alexandrium</i> spp.	
											7月8日調査	7月1日調査	7月8日調査	7月1日調査	7月8日調査		7月8日調査	7月1日調査
荻浜内湾	7/8	0~10	13.0	8.0	0m	18.9	32.32	40	340	40	150	10	0	0	<i>D. rudgei</i> :10			
					5m	18.6	32.77											
					10m	17.3	33.18											
					B-1	17.1	33.21											
荻浜沖合	7/8	0~10	16.0	9.0	0m	19.2	32.11	30	170	10	100	0	0	0				
					5m	18.9	32.49											
					10m	18.3	32.94											
					B-1	15.8	33.44											
塚浜	7/8	0~20	30.0	4.0	0m	18.1	30.10	120	260	0	0	0	0	0				
					5m	18.1	30.13											
					10m	16.9	31.81											
					20m	14.6	33.29											
					B-1	13.7	33.53											

- ・麻痺性貝毒原因プランクトン *Alexandrium* spp. は各調査点で確認されませんでした。
- ・下痢性貝毒原因プランクトン *D. fortii* は荻浜内湾で40細胞/L、荻浜沖合で30細胞/L、塚浜で120細胞/L確認されました。一方、*D. acuminata* は荻浜内湾で40細胞/L、荻浜沖合で10細胞/L確認されました。
- ・表面水温は荻浜で18.9~19.2°C (前回19.2~19.6°C, 前年同期18.7~19.6°C)、塚浜では18.1°C (前回17.5°C, 前年同期18.5°C) でした。
- ・次回の調査は7月16日 (火) を予定しています。

担当:環境資源チーム 増田
TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444

次に十三浜, 雄勝, 谷川の貝毒原因プランクトン情報を掲載します。

貝毒プランクトン参考情報

調査地点	調査月日	採水層(m)	貝毒原因プランクトン出現数（細胞数/L）						備 考	
			<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.		
			7月8日調査	7月1日調査	7月8日調査	7月1日調査	7月8日調査	7月8日調査		7月1日調査
十三浜	7/8	1	100	490	0	10	0	0	0	県漁協採水
雄勝			250	—	20	—	0	0	—	県漁協採水
谷川			60	50	0	0	0	0	0	県漁協採水

県漁協の採水による十三浜，雄勝，谷川の貝毒プランクトン情報をお知らせします。

- ・麻痺性貝毒原因プランクトン*Alexandrium* spp. は確認されませんでした。
- ・下痢性貝毒原因プランクトン*D.fortii*は十三浜で100細胞/L，雄勝で250細胞/L，谷川で60細胞/L確認されました。一方，*D.acuminata*は雄勝で20細胞/L確認されました。

次の図にこれまでの調査結果を示します。

・これまでの調査結果

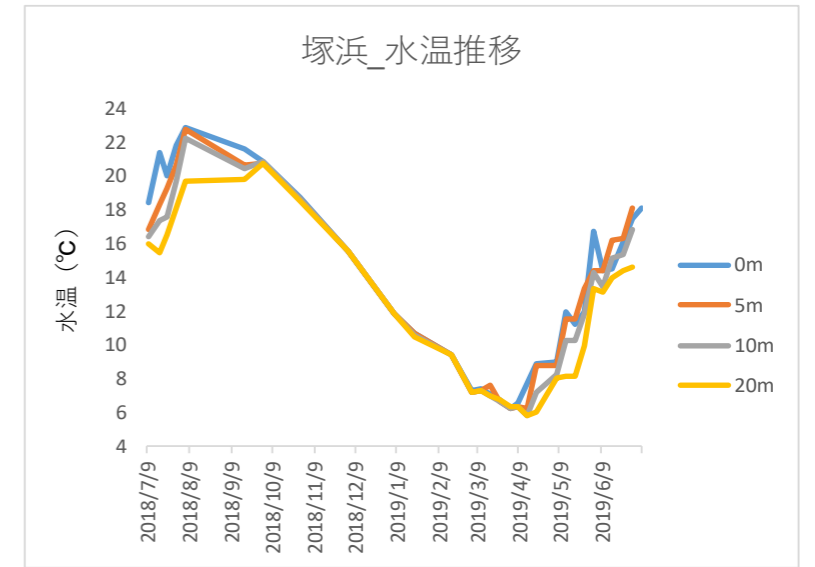
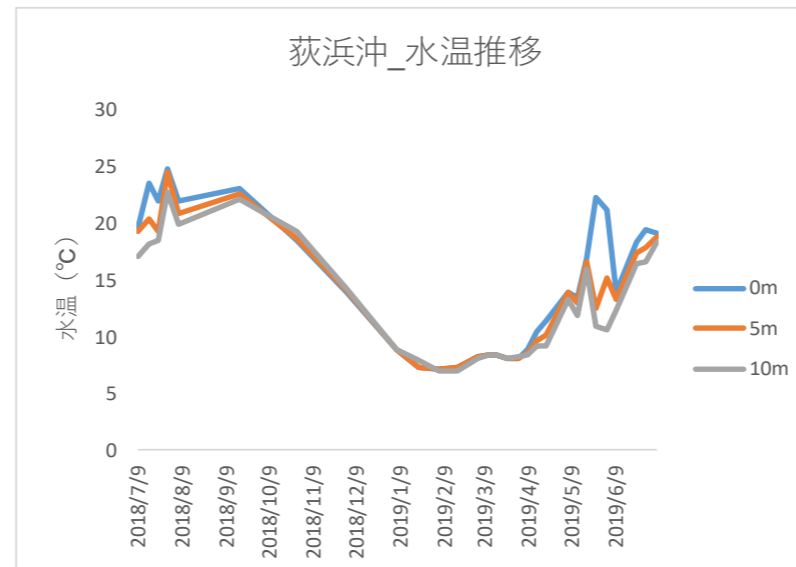
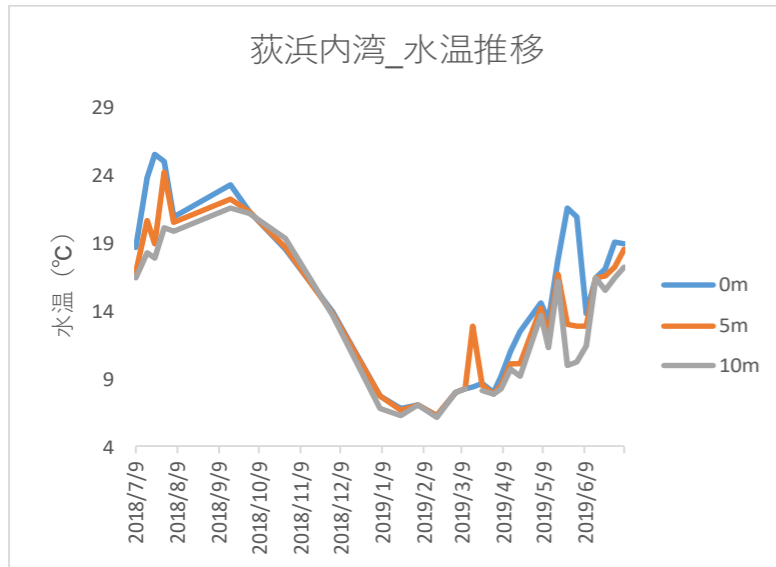


図 荻浜内湾・荻浜沖、塚浜の水温の鉛直分布

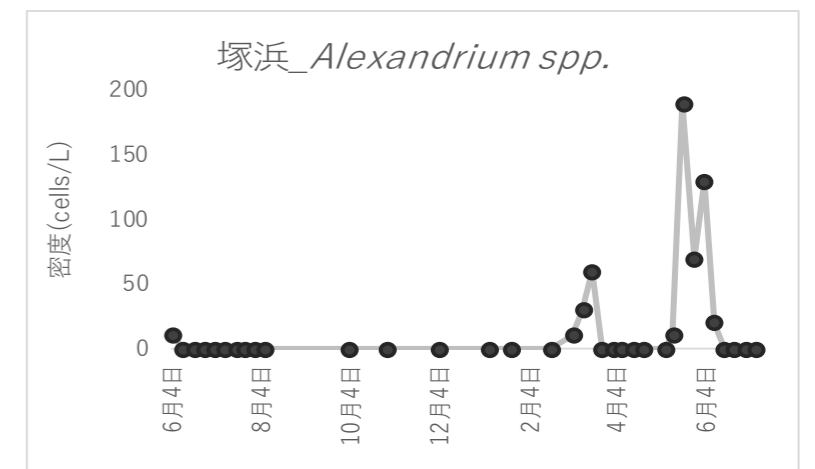
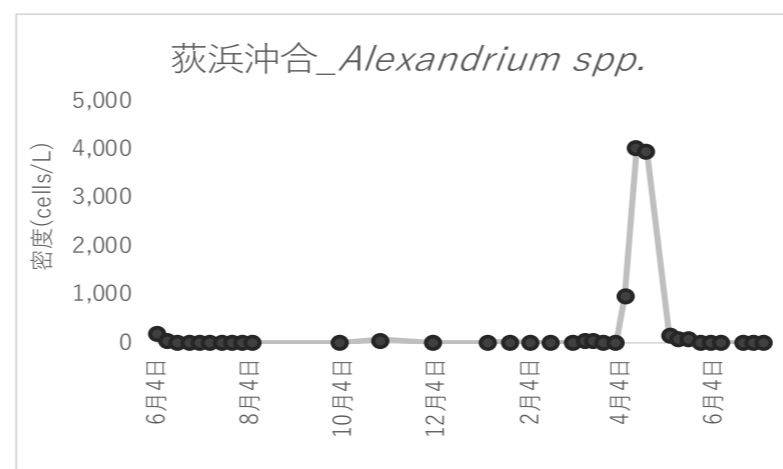
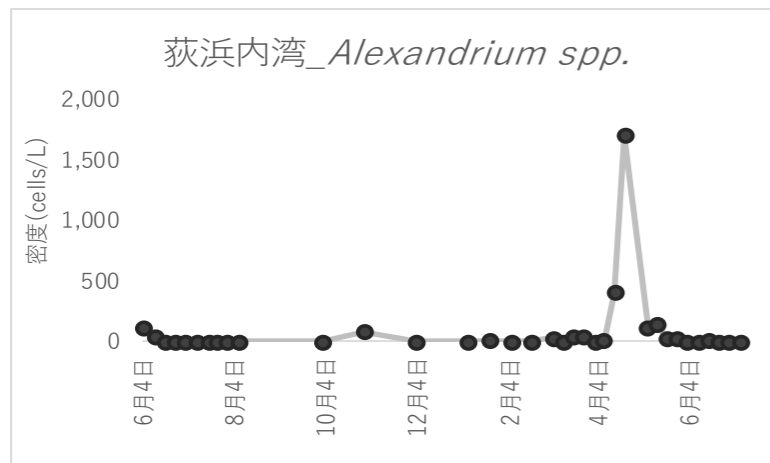


図 荻浜内湾・荻浜沖、塚浜の麻痹性貝毒プランクトン細胞数密度の推移

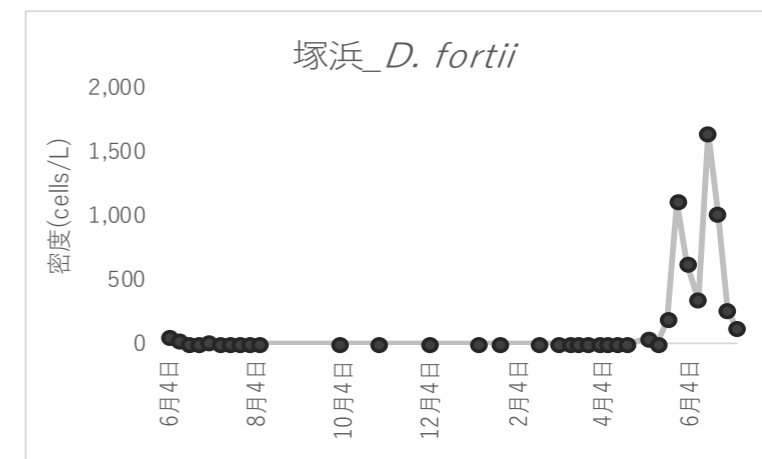
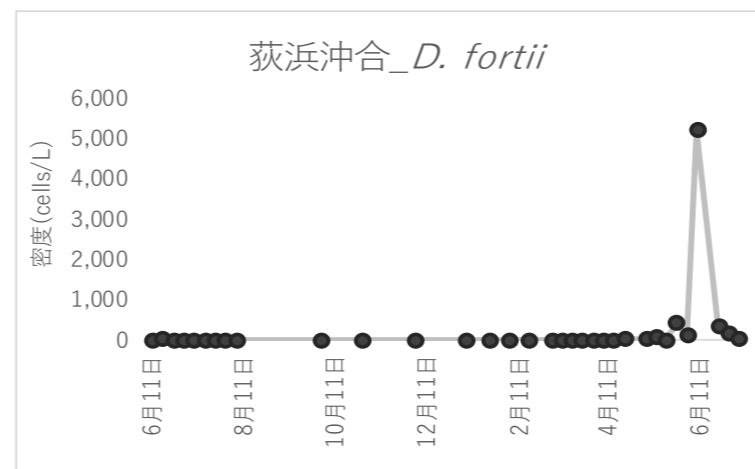
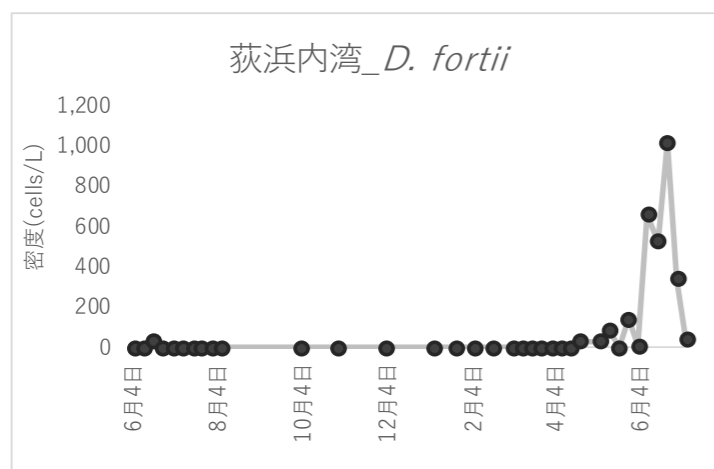


図 荻浜内湾・荻浜沖、塚浜の下痢性貝毒プランクトン密度の推移